

事業評価書

補助事業名	北海道大演習場（島松着弾地及び島松地区に限る。）関連公共用施設 （交通施設：市道南ヶ丘6号線道路改良舗装）整備事業						
補助事業者名	北広島市長						
実施場所	北広島市大曲南ヶ丘3丁目						
補助事業の成果の目標	当該路線は、地域住民が利用する生活道路として使用されているが、老朽化により車両及び歩行者の安全な通行に支障をきたしている状況にある。 このため、本路線を改良舗装することにより、生活環境の改善を図る。 このことにより、緊急車両のスムーズな通行が可能となり、災害に強い町づくりにも寄与する。						
補助事業の内容	全体：改良舗装工事 L=274.37m W=4.0m 本年度：改良舗装工事 L=121.54m W=4.0m						
補助事業の始期及び終期	全体：令和元年度～令和3年度 本年度：令和3年6月～令和3年10月						
事業費及び交付金額		令和2年度 まで	令和3年度	令和4年度 予定	令和5年度 予定	令和6年度 予定	計
	事業費	円 29,693,639	円 21,963,215	円	円	円	円 51,656,854
	交付金額	21,500,000	20,000,000				41,500,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	工事実施により、老朽化による亀裂や陥没等が除去され安全な通行が可能となり、近隣住民の生活環境及び地域の生活基盤の向上が図られた。 沿線住民への聞き取りでは、道路の亀裂や陥没、水たまりが除去され安全で快適な通行ができるようになったとの評価を得た。 また、市のHP及び特定防衛施設周辺整備調整交付金事業である旨を工事案内文に記載することで周知を図った。						
事業の改善措置及び今後の対応	今後も道路状況を確認し、地域住民の理解を得ながら事業を実施する。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						

事業評価書

補助事業名	北海道大演習場（島松着弾地及び島松地区に限る。）関連公共用施設（交通施設：小型ロータリ除雪車購入）整備事業						
補助事業者名	北広島市長						
実施場所	北広島市土木事務所（北広島市共栄196番地1）						
補助事業の成果の目標	<p>本市における除排雪作業は、8台の小型ロータリ除雪車（市5台、委託業者3台）により実施している。委託業者の所有する小型ロータリ除雪車においては、長引く景気低迷の中で夏季における使用用途が限られることもあり、車両の更新ができず老朽化が進んでいる状況である。また、市保有の小型ロータリ除雪車についても同様に、市財政上の問題から老朽化が進み、車両維持による修繕費が嵩むほか、車両が古く、修繕に必要な部品の入手が非常に困難な状況となっていることから、車両の更新が必要である。</p> <p>過去においては、突発的な車両の故障により作業台数が減少し、除雪作業が遅れ市民生活に多大な影響を及ぼした経緯もあり除雪体制の安定性が問われている。</p> <p>本事業を行うことにより、安定した除雪体制を整え、市民生活の安全性を確保する。</p>						
補助事業の内容	ロータリ除雪車（1.3m級） 1台						
補助事業の始期及び終期	令和3年9月～令和4年2月						
事業費及び交付金額		令和2年度	令和3年度	令和4年度 予定	令和5年度 予定	令和6年度 予定	計
	事業費	円	円 30,899,000	円	円	円	円 30,899,000
	交付金額		28,809,000				28,809,000
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	<p>本事業の完了後、除雪作業の従事者に聞き取りを行った結果は以下のとおりである。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・除雪車両が新しくなったことで作業効率が向上し、通勤・通学時間までに除雪作業を終えることができるようになった。 ・除雪幅が1.3m級であり小回りが利くため、狭い歩道部の除雪作業を効率的に実施できるようになった。 <p>以上のことから、本事業の実施によって、適切な歩道部の路面管理を行うための安定した除雪体制が確保されたことにより、歩行者の通行障害の軽減に寄与し、市民生活の安全性を確保していると評価することができる。</p> <p>また、本事業が特定防衛施設周辺整備調整交付金によって実施されている旨を以下の方法によって地域住民に周知を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・車両本体側面部への表示 ・北広島市ホームページへの掲載 						
事業の改善措置及び今後の対応	今後も安定した除雪体制を維持し、適切な路面管理を行いながら、歩行者の通行の安全確保のため、計画的に事業を実施する。						
事業の評価に際しての第三者機関の活用の有無	無						